

21世紀に向け すみよいまちづくり



平成六年の年頭にあたり市民の皆様に謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年の市長選挙におきましては、皆様の暖かいご支援をいただき三

たび都留市長に就任いたしました。

その重責をあらためて認識する

とともに二期八年の経験と実績を

踏まえる中で、皆様から寄せられ

ました信頼と期待に応えるため、

初心に帰り新たな決意と情熱をもつ

て市民総参加の市政を信条とし、

市民の一層の幸せを感じ都留市發

展のため誠心誠意努力してまいり

ます。

ます。

いま東京圏への諸機能一極集中や経済的、文化的な地域格差の是正が大きな課題となっておりますが、昨年衆参両院での地方分権の推進に関する決議が採択され、全

国的な統一性や公平性を重視する

集権型行政システムから脱却し、

地域がそれぞれの個性や主体性を

発揮しつつ、その文化・経済の潜

在力を十分に活用できるような分

権型行政システムに転換していく

ことが求められております。

こうした国内情勢の変革期を迎

えている中で、住民福祉は行政の

中で最も身近な市がその中心的な

扱い手となることは当然であり、

また、地域の活性化は地域自らが

英知を結集して、自らが生み出し

ていかなければならぬものと考

えており、今後も市民の皆様の英

知を結集し、地域自らが考えて新

た、大学キャンパスのエリアと

して平成元年に建設基本構想を

策定、さらに基本設計、実施設

計を経て平成八

年三月の竣工を目指して本年早々

に造成・本体工事に着手できる

よう今諸準備を進めているところ

であります。文化ホール完成

後は事業計画に

つきましても今月市民の皆様の

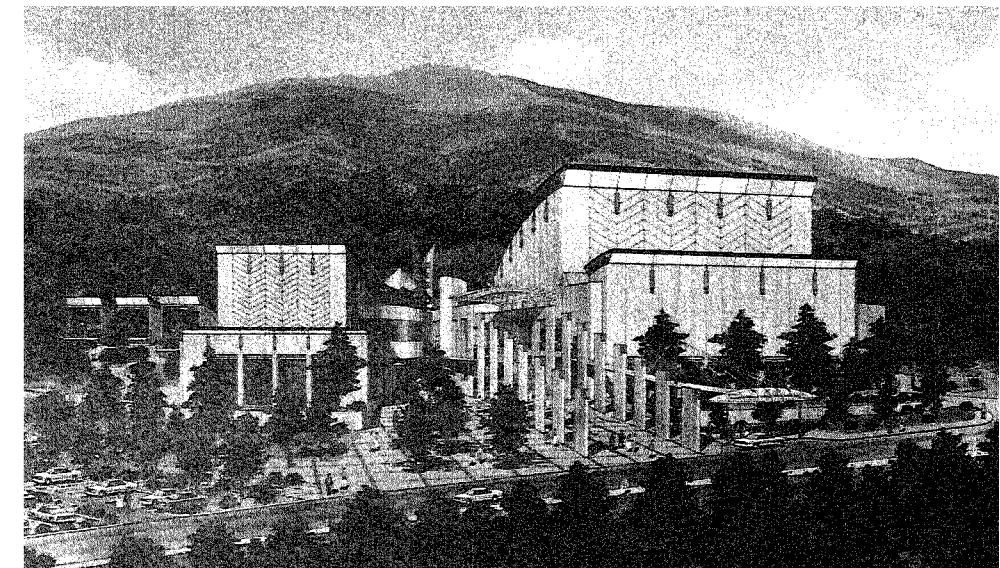
アンケート調査を実施し、また

市民団体等各界を対象として

なる市民会議を設け策定する

ともに、それを基本としつつ真に本市にふさわしい個性豊かな文化の創造に向けて一層の施策の展開を図ってまいります。

文化ホール建設事業



文化ホール完成予想図